



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2024年 4月13日

企業・団体名 富山県婦人会

代表者名 岩田 繁子

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

- 1 取組み期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日
- 2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】地域社会のあらゆる意思決定の場において、女性が積極的に参画し、リーダーシップをとれるような機運の醸成に努める。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性の参画が不可欠とらえている防災については、自治体、他団体、地域住民との連携を図り学習会を実施。令和5年度は、高岡市、砺波市、入善町で実施。 男女共同参画、女性の活躍等について 講演会の開催や他団体主催の講演会に参加したりし学習を深めた。その概要については、広報紙や活動報告書に記載。
2	<p>【目標】充実した生涯学習の機会を促進し、家庭教育の振興と青少年健全育成を図る。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭教育研究集会を県内6市町(入善、魚津、滑川、高岡、砺波、小矢部)で開催。親子活動、三代交流活動、講演会等により家庭教育の振興を図る。参加人数 約700名 優れた映画を鑑賞し、家庭や地域で話し合ったりすることで家庭教育の充実を図ることを目標とした映写会を入善町で実施。「とんび」を鑑賞。妻を事故で亡くし、不器用ながらも懸命に息子を育てようとする父親と母親の事故死をトラウマに持つ息子との親子関係、その二人を懸命に支える地域の人々。地縁関係が希薄化する中、互いに協力し合い子どもの成長を見守る人々の姿に、地域活動をするものとして、地域の結びつき、絆の大切さを学んだ。約550名が参加。 結核等感染症予防の啓発活動 総曲輪通にて啓発活動を実施(9月17日) その他、研修会等の折に啓発活動を実施。 家庭から北方領土問題について考える 昆布料理教室を開催。レシピ等を広報紙や報告書で紹介。根室市等での研修参加者による活動発表実施。
3	<p>【目標】省エネ、省資源の啓発活動に取り組み、環境保全に取り組み。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> マイバッグ持参運動は継続して実施。3月26日、富山駅において利用客にマイバッグ持参の啓発活動実施。 食品ロスの削減について 研修会の実施。砺波では、子供を対象にDVD等を用いて実施。調理実習では、残った食材も利用した献立を加える。レシピ等は報告書や広報紙で紹介。消費者庁の食品ロス削減推進サポーター育成オンライン講座を3名が受講。サポーターとして新たに2名登録(1名は前年度登録済)。次年度も継続予定。 とやま環境フェア2023に参加。ペットボトルを花器に再利用し観葉植物を植える、新聞紙を利用してコマを作るの2つのブースを設置。親子連れ等、大勢の人が訪れ交流することができた。併せて日頃の活動を展示発表。 第18回食育推進全国大会 in とやまに出展。併せてサンフォルテフェスティバル2023においても展示及びワークショップ開催。健康、郷土に伝わる食の伝承等に加え、食品ロスの削減、ごみの減量等の活動にも触れる。これらの活動については、広報紙や活動報告書にも掲載。

※宣言日から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。